

〔資料〕 庚信研究文献目録初稿

樋口泰裕編

前 言

本稿は庚信（513-581）字は子山について、およそ1930年代以降に発表された日本語と中国語による研究文献を集めた目録である。

編者は2001年7月に青山学院大学にて行われた六朝学会月例会において、「六朝文学研究の現在と展望—庚信の研究について」と題して、近年の庚信研究の動向について発表する機会を得た。本目録は、その際に配布した参考資料を修訂して成ったものである。

本目録は、編者が自ら搜集した文献の他、幾つかの書目類に収められているものから成る。利用した書目類の主なものは次の通り。

- 『東洋史研究文献類目』『東洋学研究文献類目』『東洋学文献類目』（1934～1998年度 京都大学人文科学研究所）
- 『日本中国学会報』学会展望（1949～2001年度 日本中国学会）
- 『中国文学研究文献要覧』（吉田誠夫・高野由紀夫・櫻田芳樹編 日外アソシエーツ 1979年10月）
- 『新編東洋学論集内容総覧』（川越泰博・荷見守義編 風響社 1997年1月）
- 複印報刊資料『中国古代・近代文学研究』論文索引（1979年1期～2001年11期 中国人民大学）
- 『中外六朝文学研究文献目録（増訂版）』（洪順隆主編 台湾漢学研究中心 1992年6月）
- 『魏晉南北朝文学論著集目正編』（王国良編 台湾五南図書出版 1996年7月）
- 『魏晉南北朝文学論著集目続編』（王国良編 台湾五南図書出版 1997年12月）
- 洪順隆主編「中外六朝文学研究文献目録1992.7～1997.6（上）」（『漢学研究通説』68 1998年11月）
- 洪順隆主編「中外六朝文学研究文献目録1992.7～1997.6（中）」（『漢学研究通説』69 1999年2月）
- 洪順隆主編「中外六朝文学研究文献目録1992.7～1997.6（下）」（『漢学研究通説』70 1999年5月）

特に国外の文献については、これらの目録で確認したばかりで実際には未見のものが多く、遺漏の他、誤りも少なくないことと思う。ここに示して教示を請う次第である。

凡 例

1. 全体を著書の部と論文の部とに分けた。
2. 著書の部は、詩文集、索引、研究書の順に並べ、それぞれ書名、著者名、出版社、出版年月の項目順に記した。
3. 論文の部は、更に日本語で発表されたものと中国語で発表されたものに分けて並べ、それぞれ論文名、著者名、論文出典、発表年月の項目順に記した。
4. 論文出典の項目中の数字は号数を表す。特に中国の文献は、年度に期数を加えて示されることが多いが、その場合は発表年月の扱いとして該項目に記し、論文出典には記さなかった。

本 文

著書の部

1. 庾子山集注	倪 璠 注 許逸民 校点	中華書局	1980年10月
2. 庾信詩賦選	譚正璧 紀馥華	古典文学出版社	1958年2月
3. 庾信選集	舒宝璋	中州書画社	1983年5月
4. 庾信詩索引	加藤国安	シード書房	1992年8月
5. 庾信集逐字索引	劉殿爵 陳方正 何志華	中文大学出版社	2000年
6. 徐陵庾信駢文之比較研究	江菊松	華正書局	1983年
7. 中国の詩人④ 庾信	興膳宏	集英社出版社	1983年10月
8. 庾信生平及其賦之研究	許東海	文史哲出版社	1984年9月
9. 鮑照和庾信	劉文忠	上海古籍出版社	1986年5月
10. 望郷詩人庾信	鍾優民	吉林大学出版社	1988年3月
11. 腸断江南一庾信与齊梁文士現象	牛貴琥	山西教育出版社	1994年1月
12. 庾信後期文学中郷関之思研究	李国熙	文津出版社	1995年6月
13. 庾信伝論	魯同群	天津人民出版社	1997年12月

庾信研究文献目録初稿

14. 庾信研究	矢嶋美都子	明治書院	2000年2月
15. 庾信研究	林 怡	人民文学出版社	2000年5月
論文の部 (日文)			
1. 徐庾の文学	鈴木虎雄	支那学10-3	1941年7月
2. 庾信擬詠懐詩と其の由つて来たる所	網 祐次	東洋文化4	1963年2月
3. 庾信について	網 祐次	お茶大人文学紀要16	1963年6月
4. 庾信について二	網 祐次	二松学舎大学論集 昭和38年度	1964年3月
5. 庾信の人と文学—「江南を哀しむ賦」を中心として—	小尾郊一	広島大学文学部紀要 (文学) 23-3	1964年8月
6. 庾信について三	網 祐次	二松学舎大学論集 昭和41年度	1967年3月
7. 庾信の周五声調曲	網 祐次	吉川博士退休記念 中国文学論集	1968年3月
8. 庾信の絶句体詩における文学意識の転換	矢嶋徹輔	文学研究65	1968年3月
9. 陸庾連珠小考	横山 弘	中国文学報22	1968年4月
10. 庾信の詩と「桃花源」	沼口 勝	漢文学会会報28	1969年9月
11. 庾開府伝論稿	横山 弘	天理大学学报65	1970年3月
12. 庾信 その晩年の文学	沼口 勝	函館大学論究5	1970年3月
13. 庾信「郷関の思」について	高木重俊	漢文学会会報29	1970年9月
14. 庾信 その晩年の文学 (続)	沼口 勝	函館大学論究6	1971年3月
15. 続庾信周五声調曲	網 祐次	跡見学園短期大学紀要7・8	1971年3月
16. 庾信の詩にみえる「定」字	森野繁夫	支那学研究36	1972年5月
17. 清新と老成	沼口 勝	函館大学論究8	1973年3月
18. 庾信詩試論	塩見邦彦	岐阜経済大学論集7-3	1973年12月
19. 庾信小伝	清水凱夫	立命館文学343・344・345	1974年3月
20. 庾信の文学	清水凱夫	立命館文学348・349	1974年7月
21. 庾信の詩について	高木重俊	人文論究34	1974年3月
22. 庾信「擬詠懐詩」考—阮籍「詠懐詩」との相違をめぐって—	山田英雄	入矢教授小川教授退休 記念中国文学語学論集	1974年10月

23. 杜甫と庾信	高木重俊	函館大学論究10	1975年3月
24. 庾信の文学について	山田英雄	高知国文6	1975年10月
25. 庾信と王琳一屈折した心情と筆法	矢嶋美津子	中国総合研究2	1977年8月
26. 北遷後の庾信に見られる恥の意識について	矢嶋美都子	中国文学論叢7	1979年3月
27. 庾信詩論考 —『擬詠懐』二十七首を中心に—	安藤信廣	加賀博士退官記念 中国文史哲学論集	1979年3月
28. 庾信の「遊仙詩」に表われた藤について—葛藟から紫藤へ	矢嶋美津子	亜細亜大学教養部紀要21	1980年6月
29. 庾信の「辺塞詩」に表われた雲について	矢嶋美津子	亜細亜大学教養部紀要23	1981年6月
30. 庾信の「蒙賜酒」詩について	矢嶋美都子	日本中国学会報34	1982年10月
31. 庾信の賦について (一)	安藤信廣	法政大学文学部紀要29	1983年3月
32. 庾信綺艶詩考 —「詠画屏風詩」を中心として—	中野 将	筑波中国文化論叢4	1984年9月
33. 擬詠懐二十七首其一	大上正美	中国古典詩聚花④ 思索と詠懐	1985年2月
34. 庾信の賦について (二)	安藤信廣	法政大学文学部紀要31	1985年3月
35. 庾信の題画の詩について	興膳 宏	中田勇次郎先生頌寿紀念 論集 東洋藝林論叢	1985年5月
36. 庾信「思旧銘」について	中野 将	中国文化43	1985年6月
37. 成都期の杜甫と庾信文学	加藤国安	日本中国学会報37	1985年10月
38. 「先秦漢魏晋南北朝詩」 北周庾信部分補遺	横山 弘	女子大文学37	1986年3月
39. 梁朝社会下の庾信	加藤国安	愛媛大学教育学部紀要 第Ⅱ部人文・社会科学19	1987年2月
40. 西魏下における庾信のレジスタンス	加藤国安	集刊東洋学59	1988年5月
41. 庾信における星 —伝統的表現との対比をめぐって—	土屋昌明	漢文学会報35	1989年12月
42. 魏周易代期における庾信の転回	加藤国安	愛媛大学教育学部紀要 第Ⅱ部人文・社会科学23	1991年2月
43. 庾信「哀江南賦」論 —その主題・構成及び創作年代—	加藤国安	集刊東洋学66	1991年11月
44. 庾信の絶句型に於ける近体声律について	矢嶋美都子	亜細亜大学教養部紀要43	1991年11月

庾信研究文献目録初稿

- | | | | |
|--|------|------------------------------|----------|
| 45. 自伝としての庾信「哀江南賦」 | 土屋昌明 | 国学院中国学会報38 | 1992年 |
| 46. 費振剛著『銘文と碑文』訳稿
一附・庾信の碑銘について一 | 土屋昌明 | 富士フェニックス論叢1 | 1993年3月 |
| 47. 庾信「詠画屏風詩二十四首」の表現
について | 安藤太郎 | 東京成徳短期大学紀要26 | 1993年3月 |
| 48. 庾信「豆盧公神道碑」について
一文字の校勘一 | 土屋昌明 | 富士フェニックス論叢2 | 1994年3月 |
| 49. 庾信の屏風詩と李白の題画詩
一李白の表現を中心として一 | 安藤太郎 | 東京成徳短期大学紀要27 | 1994年3月 |
| 50. 庾信〈擬詠懐二十七首〉第一首小考 | 門脇廣文 | 大東文化大学漢学会誌33 | 1994年3月 |
| 51. 庾信における世界の解体と新生の
表現一『左伝』『史記』等より見た
その世界観一 | 加藤国安 | 『史記』『漢書』の再検討
と古代社会の地域的研究 | 1994年3月 |
| 52. 北周・孝閔帝期の庾信（上）
一激しい権力闘争下の羈旅の臣一 | 加藤国安 | 愛媛大学教育学部紀要
第Ⅱ部人文・社会科学27-1 | 1994年9月 |
| 53. 「哀江南賦」論一鋪陳に於ける時間一 | 原田直枝 | 中国文学報49 | 1994年10月 |
| 54. 庾信研究一「哀江南賦」の典故に
ついて一 | 木村 守 | 学藝国語国文27 | 1995年3月 |
| 55. 北周・孝閔帝期の庾信（下）
一孝閔帝の弑虐及び三部作の執筆一 | 加藤国安 | 愛媛大学教育学部紀要
第Ⅱ部人文・社会科学27-2 | 1995年2月 |
| 56. 北周・明帝期の庾信（上）
一不安と希望の交錯一 | 加藤国安 | 愛媛大学教育学部紀要
第Ⅱ部人文・社会科学28-1 | 1995年9月 |
| 57. 『庾信集』について | 木村 守 | 汲古27 | 1995年12月 |
| 58. 北周・明帝期の庾信（下）一その官歴
の真偽、及び宮廷文人としての迷い一 | 加藤国安 | 愛媛大学教育学部紀要
第Ⅱ部人文・社会科学28-2 | 1996年2月 |
| 59. 「荊軻」にまつわる表現の変遷（後漢
から唐代まで）一庾信〈擬詠懐〉詩に
おける「荊軻」表現の文学的位置一 | 村田豊光 | 大東文化大学
中国学論集14 | 1996年3月 |
| 60. 北周・武帝期の庾信（一）
一保定元年を中心に一 | 加藤国安 | 愛媛大学教育学部紀要
第Ⅱ部人文・社会科学29-1 | 1996年9月 |
| 61. 庾信の碑伝文 | 原田直枝 | 中国文学報53 | 1996年10月 |
| 62. 北周・武帝期の庾信（二）
一保定二～三年一 | 加藤国安 | 愛媛大学教育学部紀要
第Ⅱ部人文・社会科学29-2 | 1997年2月 |
| 63. 北周・武帝期の庾信（三）
一北斉との本格的な武力衝突へ
（保定三・四年）一 | 加藤国安 | 愛媛大学教育学部紀要
第Ⅱ部人文・社会科学30-1 | 1997年9月 |

64.	庾信の詩（一）	森野繁夫	中国学論集19	1998年
65.	新野の庾氏と潁川の庾氏について 一庾信の「我之掌庾承周」（哀江南賦）の考察を中心に一	矢嶋美都子	お茶の水女子大学 中国文学会報17	1998年4月
66.	庾信論覚え書き（一）—「哀江南賦并序」の読みへの一視角—	大上正美	青山大学文学部紀要39	1998年1月
67.	庾信の楽府	森野繁夫	中国中世文学研究33	1998年1月
68.	南朝時代の庾信の文学（上）	安藤信廣	日本文学89	1998年3月
69.	庾信の唱和詩 一從軍をめぐる唱和の場合—	原田直枝	アカデミア文学・語学篇64	1998年3月
70.	庾信の詩（二）	森野繁夫	中国学研究論集2	1998年10月
71.	六朝詩人の群像4 魂よ帰り来たれ、江南を悲しむ一庾信	原田直枝	しにか1月号	1999年1月
72.	南朝時代の庾信の文学（下）	安藤信廣	日本文学90	1999年3月
73.	庾信の詩（三）	森野繁夫	中国学研究論集3	1999年4月
74.	庾信の詩（四）	森野繁夫	中国学研究論集4	1999年10月
75.	庾信の文学と「梁」人	道坂昭広	興膳教授退官記念 中国文学論集	2000年3月
76.	庾信擬連珠初探	樋口泰裕	筑波中国文化論叢19	2000年3月
77.	庾信の詩（五）	森野繁夫	中国学研究論集5	2000年4月
78.	書評 矢嶋美都子著『庾信研究』—深く追求された庾信の内面と唐詩への影響	安藤信廣	東方235	2000年9月
79.	庾信の詩（六）	森野繁夫	中国学研究論集6	2000年10月
80.	庾信の北周の宗教政策への対応と趙王との関係	矢嶋美都子	お茶の水女子大学 中国文学報20	2001年4月
81.	書評 矢嶋美都子著『庾信研究』	安藤信廣	新しい漢字漢文教育32	2001年5月
82.	後期庾信の表現姿勢 —「謝朓王集序啓」にもとづいて	安藤信廣	大久保隆郎教授退官記念 論集 漢意とは何か	2001年12月

論文の部（中文）

83. 庾子山哀江南賦集注	李 詳	國粹學報7-4	1911年
84. 庾信哀江南賦與杜甫詠懷古迹詩	陳寅恪	清華中國文學會月刊1-1	1931年4月
85. 庾子山之生平及其著作	黃汝昌	南風第8-1	1933年3月
86. 哀江南賦箋（一）	高步瀛	師大月刊14	1934年10月
87. 哀江南賦箋（二）	高步瀛	師大月刊18	1935年4月
88. 哀江南賦箋（三）	高步瀛	師大月刊26	1936年4月
89. 讀哀江南賦	陳寅恪	清華學報13-1	1941年4月
90. 賦文大手筆的徐陵和庾信	凡 石	上海文化11	1946年12月
91. 庾子山及其賦	許 齡	香港大學中文學會年刊 1957·58	1958年
92. 庾信	姚谷良	中國文學史論集1	1958年4月
93. 對《庾信詩賦選》的選文標準和序言的幾點意見	高海夫	光明日報	1958年9月28日
94. 讀《庾信詩賦選》	潘 辰	光明日報	1958年9月28日
95. 論庾信及其詩賦	劉開揚	文學遺產增刊7	1959年12月
96. 顏之推觀我生賦與庾信哀江南賦之比較	周法高	大陸雜誌20-4	1960年2月
97. 愛國詩人庾信	王 毓	河南日報	1962年2月11日
98. 統哀江南賦及其序	楊白樺	江海學刊	1963年8月
99. 庾子山枯樹賦評詁	王禮卿	人生27-7·8	1964年2月
100. 庾子山思舊銘并序評詁	王禮卿	人生27-10	1964年4月
101. 庾子山哀江南賦並序評詁 （上）（中）（下）	王禮卿	人生28-9~11	1964年9~10月
102. 庾子山傷心賦並序評詁（上）	王禮卿	人生29-3	1965年3月
103. 如何評價庾信及其作品中的“故國之思”	張可禮	文史哲	1966年2期
104. 庾信賦管窺	黃兆漢	香港大學中文學會年刊 1966·67	1967年
105. 庾子山小園賦—清倪璠註的幾點辨正	王質廬	東方雜誌復刊1-8	1968年2月
106. 庾子山評伝	林 承	實踐家專學報2	1969年3月

107. “暮年詩賦動江關”的庾信	章 江	自由青年43-4	1970年4月
108. 庾子山歌辭連珠与楚辭互見校倪	林蓮仙	華國6	1971年7月
109. 庾信的哀江南賦	杜 若	台肥月刊17-9	1976年9月
110. 從庾信說起	寒 山	廣東文芸	1978年5期
111. 《重別周尚書二首》之二非庾信作	許逸民	文史6	1979年6月
112. 江淹“才盡”与庾信“老更成”	石 濟	光明日報	1979年7月10日
113. 宋人記載中的庾信佚作	許逸民	文學評論叢刊5	1980年3月
114. 庾信《哀江南賦》四解	曹道衡	中華文史論叢	1980年3期
115. 試論庾信及其“鄉關之思”	張明非	文學遺產	1980年3期
116. 論庾信和他的詩賦	顧 竺	徐州師院學報	1980年4期
117. 庾信《西門豹廟》詩試解	楊永英	中國詩文47-3	1980年9月
118. 為《哀江南賦》中“胡書”一詞進一解	陳洪宜	社會科學戰線	1981年2期
119. 庾信小園賦第一段的音韻技巧	李三榮	高雄師大學報	1981年3期
120. 劉琨与庾信一六朝的兩位愛國詩人	李瑞麟	中華文藝22-1	1981年9月
121. 讀庾信的《擬詠懷詩》	凌 迅	文史哲	1982年2期
122. 怎樣看待庾信及其鄉關之思 一讀《哀江南賦》札記	于 非	北方論叢	1982年2期
123. 庾信的創作藝術	葛曉音	中州學刊	1982年4期
124. 庾信文章老更成	陶道恕	四川大學學報叢刊15	1982年10月
125. 終憶武昌魚—漫話庾信	王立平	藝叢	1983年1期
126. 庾信和他的創作道路	陳洪宜	文史知識	1983年1期
127. 庾信出使西魏始末考	陳洪宜	南京師院學報哲社版	1983年2期
128. 庾信《擬詠懷詩》當別作編次 —《擬詠懷詩》再思考	凌 迅	文苑縱橫談7	1983年5月
129. 庾信和《哀江南賦》	李厚培	語文教學與研究	1983年5期
130. 《哀江南賦》倪璠注訂誤一則	陳洪宜	文史17	1983年6月
131. 庾信入北仕歷及其主要作品的寫作年代	魯同群	文史19	1983年8月
132. 關於庾信作品評價的幾個問題 —与凌迅同志商榷	李永昶	濟寧師專學報	1984年3期
133. 庾信及其作品	舒寶璋	南昌師專學報	1984年3期

庾信研究文獻目錄初稿

- | | | | |
|--|------------|--------------|----------|
| 134. 《哀江南賦》著作年代問題 | 王仲鏞 | 中華文史論叢 | 1984年4期 |
| 135. 枯樹·暮年·南枝之思
一庾信《枯樹賦》新探 | 沈家莊 | 湘潭大學社會科學學報 | 1984年4期 |
| 136. 論庾信在南北文風交流中的作用及其對唐詩的影響 | 張錦池 | 文藝論叢20 | 1984年6月 |
| 137. 庾信前期詩歌漫議 | 李藝榮 | 南寧師專學報哲社版 | 1985年1期 |
| 138. 試談曹植、陶淵明、庾信在我國詩歌發展史上的歷史作用 | 陳滢 | 廣東教育學院學報 | 1985年2期 |
| 139. 論庾信後期詩歌創作的特點及其發展 | 閻采平 | 湘潭大學學報增刊 | 1986年 |
| 140. 應充分肯定庾信在中國文學史上的地位 | 屠建業 | 黃岡師專學報 | 1986年1期 |
| 141. 庾信晚期文學探源 | 李嵐 | 漢中師院學報哲社版 | 1986年3期 |
| 142. 庾信“鄉關之思”“位望通顯”辨析 | 牛貴琥 | 山西大學學報 | 1986年4期 |
| 143. 庾信文學思想初探 | 鍾優民 | 社會科學戰線 | 1986年4期 |
| 144. 哀江南賦的結構與用典 | 郭玉雯 | 台北師專學報13 | 1986年6月 |
| 145. 枯樹賦與琵琶行 | 林鵬 | 中華文化復興月刊19-7 | 1986年7月 |
| 146. 庾信思想三題 | 鍾優民 | 學術月刊 | 1986年8期 |
| 147. 庾信前期作品考辨 | 劉文忠 | 文史27 | 1986年12月 |
| 148. 庾信評伝 | 杜青山
劉秀梅 | 南都學壇社科版 | 1987年 |
| 149. 也談庾信的《擬詠懷》詩 | 何宜岡 | 人文雜誌 | 1987年1期 |
| 150. 論庾信的文學成就 | 鍾優民 | 吉林大學社會科學學報 | 1987年3期 |
| 151. “庾信平生最蕭瑟，暮年詩賦動江關”一說《哀江南賦并序》 | 葛曉音 | 文史知識 | 1987年9期 |
| 152. 什麼是“徐庾體” | 李正春 | 文史知識 | 1988年1期 |
| 153. 從庾信看北朝後期的文人“節操”問題 | 劉志偉 | 蘭州大學學報 | 1988年1期 |
| 154. 庾信晚期審美思想初探 | 李嵐 | 北京師院學報 | 1988年1期 |
| 155. 庾信的“鄉關之思”即愛國之情 | 胡蔚康 | 銀川師專學報 | 1988年2期 |
| 156. 略論庾信及其詩賦評價問題 | 李貴 | 內蒙古民族師院學報社科版 | 1988年2期 |
| 157. 再談《哀江南賦》的著作年代 | 王仲鏞 | 中國文學研究 | 1988年3期 |
| 158. 論庾信辭賦 | 宋安華 | 洛陽師專學報社科版 | 1988年4期 |
| 159. 龍門之桐半死半生—由體裁、主題與表現方式論庾信晚期作品所展現的精神世界 | 楊儒賓 | 幼獅學誌20-1 | 1988年5月 |

160. 望鄉詩人—庾子山之生平事蹟	葉慕蘭	源遠學報1	1988年11月
161. 北方文風和庾信後期創作	吳先寧	廈門大學學報哲社版	1989年1期
162. 庾信小詩新探	葉慕蘭	源遠學報2	1989年11月
163. 庾信在北朝的真实处境及其鄉閩之思產生的深層原因	魯同群	南京師大學報社科版	1990年1期
164. 建國後庾信研究略覽	周曉林	社會科學述評	1990年2期
165. 庾信隱逸詩賦初探	吉定	南通師專學報社科版	1990年3期
166. 庾信詩賦的特色	祝鳳梧	中國文學研究	1990年4期
167. 鄉閩之思和隱遁之念 —庾信後期作品兩大主題論析—	吳先寧	遼寧大學學報哲社版	1990年4期
168. 論庾信後期詩賦的情感模式	周曉琳	四川師範學院學報哲社版	1990年4期
169. 庾信作品中的愛國主義思想	李小梅	青海民族學院學報社科版	1991年1期
170. 庾信後期詩賦的美學風貌	陳信凌	江西大學學報社科版	1991年2期
171. 論徐庾體詩	周曉琳	四川師範學院學報哲社版	1991年2期
172. 庾信《園庭》等七詩作年考	吳先寧	文學遺產	1991年3期
173. “辭賦之罪人”與“四六宗臣” —評庾信在賦體文學發展史上的地位—	黃祥興	上饒師專學報	1992年1期
174. 庾信兩篇賦的寫作時間考辯	陳泗芬	湖州師專學報哲社版	1992年2期
175. 庾信四十四首連珠試探—兼論〈哀江南賦〉、詠懷詩與連珠之比較—	吳冠宏	中國文學研究6	1992年5月
176. 庾信的賦	台靜農	台大中文學報5	1992年6月
177. 情真意摯 平易深切 —淺談庾信的贈別寄遠詩—	王則遠	齊齊哈爾師範學院學報	1993年4期
178. 庾信詩歌表現藝術新探	王則遠	學術論壇	1993年4期
179. 試談庾信詩歌創作中的表象聯想	王則遠	內蒙古師大學報哲社版	1994年1期
180. 論庾信秋景詩賦及其創作心態	吉定	南通師專學報社科版	1994年1期
181. 庾信“鄉閩之思”新論 —兼論庾信的人格評語—	陳信凌	南昌大學學報社科版	1994年1期
182. 庾信杜甫老成境界之比較	吳相洲	內蒙古師大學報哲社版	1994年2期
183. 論庾信的駢文	周悅	中國文學研究	1994年2期
184. 枯樹意象—庾信在北朝	臧清	中國文化研究	1994年夏

- | | | | |
|--|------------|----------------------|----------|
| 185. 庾子山詩風格論 | 葉樹堯
杜華平 | 江西社会科学 | 1994年11期 |
| 186. 庾信—南北民族文化融合中的
“文化特使” | 劉思剛
劉長春 | 四川師範學院學報哲社版 | 1995年2期 |
| 187. 徐庾文學平議 | 王仲鏞 | 四川師範大學學報社科版 | 1995年3期 |
| 188. “不無危苦之辭、惟以悲哀為主”
一試論庾信後期的文學理論主張 | 劉志偉
康文皓 | 甘肅社会科学 | 1995年3期 |
| 189. 試析庾信秋景詩賦中的情感表現 | 吉 定 | 南通師專學報社科版 | 1995年4期 |
| 190. 關於庾信遊山詩中所表現的藤 | 矢嶋美津子 | 北京大學學報哲社版 | 1995年5期 |
| 191. 庾信入北後的生活與創作 | 李世琦
高建新 | 語文學刊 | 1995年6期 |
| 192. 論庾信後期駢文的特色 | 樊運寬 | 廣西師範大學學報哲社版 | 1996年1期 |
| 193. 論庾信的“和詩” | 林 怡 | 福建論壇文史哲版 | 1996年2期 |
| 194. 庾信抒情賦的貢獻 | 趙海峻 | 青海大學師範學院學報 | 1996年3期 |
| 195. 從天堂到煉獄—庾信詩文及其心理歷程 | 林 怡 | 古典文學知識 | 1996年5期 |
| 196. 庾信“凌雲健筆”成因新論 | 楊 靜 | 廣西師範大學學報哲社版 | 1997年1期 |
| 197. 庾信晚期文風之變 | 習 毅 | 河北大學學報哲社版 | 1997年2期 |
| 198. “穿過象徵的森林”
—置于一個特定視野下的庾信四賦 | 陳信凌 | 南昌大學學報社科版 | 1997年3期 |
| 199. 關於庾信的喜雨詩 | 矢嶋美津子 | 魏晉南北朝文學論集 | 1997年9月 |
| 200. 羈旅心態與庾信後期創作之關係 | 張喜貴
寇英菲 | 無錫教育學院學報社科版 | 1998年1期 |
| 201. 也談詩的賦化與賦的詩化
—庾信詩賦創作藝術論 | 靳啓華 | 山東教育學院學報 | 1998年1期 |
| 202. 柔媚與剛健—庾信《春賦》與《三月
三日華林園馬射賦》比較 | 陳慶元 | 文史知識 | 1998年2期 |
| 203. 閨中怨曲、七言律祖
—讀庾信《烏夜啼》 | 陳慶元 | 古典文學知識 | 1998年2期 |
| 204. 庾信《詠畫屏風》組詩的寫作年代
—與臆宏先生等商榷 | 杜玉儉 | 廣州教育學院·廣州師專學
報哲社版 | 1998年2期 |
| 205. 論庾信對植物意象的應用
—以“桂”為例 | 林 怡 | 福建師範大學學報哲社版 | 1998年3期 |
| 206. 詩的賦化與賦的詩化
—庾信詩賦創作藝術新論 | 靳啓華 | 懷化師專學報 | 1998年3期 |

207. 庾信詩歌前後期一致性探析	靳啓華	雲夢學刊社科版	1998年3期
208. 含吐性靈、以情為宗 — 庾信賦抒情性評析	靳啓華	泰安師專學報	1998年4期
209. “氣勢美”和“辭藻美”的統一 — 綜論庾信作品的語言藝術	林 怡	福建論壇文史哲版	1998年4期
210. 徐庾駢文論	于景祥	瀋陽師範學院學報社科版	1998年5期
211. 論庾信的賦	靳啓華	楚雄師專學報	1999年1期
212. 庾信研究的新突破—評介《庾信伝論》	王錫九	文學遺產	1999年1期
213. 深沈淒切、韻長旨遠 — 從《哀江南賦》看庾信的創作手法	任振鎬	煙台師範學院學報哲社版	1994年4期
214. 庾信詩之用韻研究	李義活	古籍整理研究學刊	2000年3期
215. 庾信《哀江南賦》創作時間新考	林 怡	中國典籍與文化	2000年4期
216. 庾信作品考辨	林 怡	文學遺產	2000年5期
217. 庾信入北的實際狀況及與作品的關係	牛貴琥	文學遺產	2000年5期
218. 羈旅心態與庾信後期創作之關係	張喜貴	雲夢學刊社科版	2000年5期
219. 庾信作品考辨二則	林 怡	文學遺產	2000年5期
220. 《庾子山集》版本的整理與考訂	王曉鵬	西北師範大學報社科版	2001年2期
221. 怨復怨兮遠山曲、去復去兮長河涸 — 庾信《重別周尚書》（選一）賞析	秦衛明	古典文學知識	2001年4期
222. 庾信對北朝文化環境的接受	姜必任	文學遺產	2001年5期
[補遺]			
223. 孝德紀挽歌二首の構成と発想 — 庾信詩との関連を中心に—	内田賢徳	万葉138	1999年3月

著者名索引

- ・配列は五十音順に従うが、邦人名を先にまとめて示した。
- ・数字は文献番号を表す。著書の場合は、数字の前に著字を付けて示した。

あ	許 齡 91	た	や
網祐次 2, 3, 4, 6, 7, 15	牛貴城 著11, 142, 217	高木重俊 13, 21, 23	矢嶋徹輔 8
安藤太郎 47, 49	姜必任 222	土屋昌明 41, 45, 46, 48	矢嶋美都子 著14, 25, 26, 28, 29, 30, 44, 65, 80, 190, 199
安藤信廣 27, 31, 34, 68, 72, 78, 81, 82	靳啓華 201, 206, 207, 208, 211	台静農 176	山田英雄 22, 24
内田賢徳 223 (補遺)	倪 瑤 著1	譚正璧 著2	横山 弘 9, 11, 38
小尾郊一 5	胡蔚康 155	張可礼 103	楊永英 117
大上正美 33, 66	吳冠宏 175	趙海峻 194	姚谷良 92
千景祥 210	吳先寧 161, 167, 172	張喜貴 200, 218	葉樹發 185
千 非 122	吳柑洲 182	張錦池 136	楊儒賓 159
関采平 139	顧 竺 116	張明非 115	楊 静 196
王 毓 97	寇英菲 200	陳寅恪 84, 89	楊白樺 98
王晓鹏 220	高海夫 93	陳 滢 138	葉慕蘭 160, 162
王質廬 105	江菊松 著6	陳慶元 202, 203	
王錫九 212	高建新 191	陳洪宜 118, 126, 127, 130	ら
王則遠 177, 178, 179	黄汝昌 85	陳泗芬 174	李永昶 132
王仲翔 134, 157, 187	黄祥興 173	陳信凌 170, 181, 198	李 貴 156
王立平 125	黄兆漢 104	陳方正 著5	李義活 214
王礼卿 99, 100, 101, 102	康文皓 188	杜華平 185	李藝榮 137
	高步瀛 86, 87, 88	杜玉儉 204	李厚培 129
	さ	屠建業 140	李国熙 著12
か	清水凱夫 19, 20	杜 若 109	李三榮 119
加藤国安 著4, 37, 39, 40, 42, 43, 51, 52, 55, 56, 58, 60, 62, 63	塩見邦彦 18	杜青山 148	李 詳 83
門脇廣文 50	鈴木虎雄 1	陶道恕 124	李小梅 169
木村 守 54, 57	周 祝 183	な	李瑞騰 120
興膳宏 著7, 35	習 毅 197	中野 将 32, 36	李世琦 191
何宜岡 149	周曉林 164	沼口 勝 10, 12, 14, 17	李正春 152
何志華 著5	周曉琳 168, 171	は	李 嵐 141, 154
郭玉雯 144	周法高 96	原田直枝 53, 61, 69, 71	劉開揚 95
葛曉音 123, 151	祝鳳梧 166	樋口泰裕 76	劉志偉 153, 188
寒 山 110	舒宝璋 著3, 133	樊運寬 192	劉思剛 186
紀馥華 著2	章 江 107	潘 辰 94	劉秀梅 148
吉 定 165, 180, 189	鍾優民 著10, 143, 146, 150	凡 石 90	劉長春 186
許逸民 著1, 111, 113	秦衛明 221	ま	劉殿爵 著5
許東海 著8	沈家莊 135	道坂昭広 75	劉文忠 著9, 147
	任振鐸 213	村田豊光 59	凌 迅 121, 128
	石 濟 112	森野繁夫 16, 64, 67, 70, 73, 74, 77, 79	林 怡 著15, 193, 195, 205, 209, 215, 216, 219
	宋安華 158		林 承 106
	臧 清 184		林 鵬 145
	曹道衡 114		林蓮仙 108
			魯同群 著13, 131, 163